

夕刊 新報 日六十月八 刊休日翌日祭曜日

小名濱便

海水浴の嫌いな氣持である。もつと赤裸々

私ではあるが、去に言ふならば、どんなに戀する正月以來小病をして結婚して妻でもない...

新歌壇

小山田 滋選 病床歌床 助川 十九

夏雑吟

水口に魚の寄り居て明け易し 行水のさし湯やさしき女が...

收獲

香舟 生 ざくりと動を通して グット持上げる...

劍火無情

津屋 義人作 (94) 菅野 祐作 白河の關 (四)

平附近の方言

盛岡 高木 稻水 郷里といふものは年をど七を指して歸つてゆく...

拈華微笑

但し一部有権者 藝妓屋組合の年通り切れたかつたものと見

社會の今日

金子信三郎 大銀河ながれて低し伊豆の山

シボレー!

シボレー! 御愛乗下さい

金融

恩給年金 低利立替 軍人官吏其ノ他...

新築移轉開業御披露

五日間 粗品呈上 ランチ 金三十錢也



「先刻も此處で小用に立ち...」 「オ、聞いても傑とする」

胃腸病性 院醫科村松 (番七〇一電町南町平)

波瀾 院醫 小兒科 醫學博士難波睦

金融 恩給年金 鈴木龜雄

新築移轉開業御披露 五日間 粗品呈上

貨切御用命 三井自動車部へ

別府皮膚藥 金三十錢

シボレー! 御愛乗下さい

吸入用酸素 純度99%

新築移轉開業御披露 五日間 粗品呈上

吉田眼科病院 平町紺屋町





夕刊 磐城新聞 第八十七日 發行日

落書帳 二 香取文江嬢と逢ふ 吉田甫

筑波の四季 木村明月

美味で評判のイワキサロン 平町電三五二

剣火無情 津屋義人作 菅野祐作書

平附近の方言 盛岡 高木 稻水

括華微笑 かな

天狗騒ぎも昔の喧し 今や空飛ぶ小四郎屋

八州雜貨九郎目明し和助の二人は、固らずし積り寺

和助、氏家の民五郎方を助の二人は、固らずし積り寺

和助、氏家の民五郎方を助の二人は、固らずし積り寺

和助、氏家の民五郎方を助の二人は、固らずし積り寺

和助、氏家の民五郎方を助の二人は、固らずし積り寺

和助、氏家の民五郎方を助の二人は、固らずし積り寺

和助、氏家の民五郎方を助の二人は、固らずし積り寺

和助、氏家の民五郎方を助の二人は、固らずし積り寺

和助、氏家の民五郎方を助の二人は、固らずし積り寺

和助、氏家の民五郎方を助の二人は、固らずし積り寺



金子提灯店 平町才雄小路

御新佛の戒名

新益用戒名入提灯

提灯

スガノヤ提灯店

阿部石炭商店

集募徒生 磐城女子専門學院

外務社員採用 初任固定給月三十圓

貸切御用命

生花教授

小児科・内科

坂本メリヤス工場

婦人子供ニモ簡易ニ修得出来る新時代の家庭副業